



GEKKAN ORIMOTO

## 月刊 織本

5

2012年5月1日 Vol.213

発行 医療法人財団 織本病院

印刷 〒204-0002

東京都清瀬市旭が丘 1-261

TEL 042-491-2121

URL <http://www.orimoto.or.jp/>

発行人 高木 由利



カタクリ

## 少しずつリニューアル...

理事長・院長 高木 由利



山桜が未だ咲いているすぐそばで、八重桜が咲いています。そして私の通勤路の街路樹のハナミズキが咲き始めました。その花の郷宴の中を毎日通勤できる私は本当に幸せだと思います。

\* \* \*

2012年早々から織本病院の1階は少しずつリニューアルが始まりました。第1期工事は手術室でした。1969年(昭和44年)7月24日、竹丘から旭ヶ丘の地に引っ越しした織本病院は、結核病院から一般病院として新しいスタートをしました。当時は胸部外科を中心とする手術が主体だったため、手術室は病院としてはまことに珍しい1階のど真ん中にあるのです。父はきっと手術に全てをかけていたと思いますし、こんなに手術をしているのだとアピールしたかったのだと感じます。

手術室は過去に衛生面で何回か手を加えていますが、完全に取り壊して作り直したのは今回が初めてです。古い手術室の床は御影色で壁は水色のタイル、そしてドクターがカルテに記載する棚は全て大理石でした。昔は今のように材質の良い物がなかったため、自然の素材で水捌けを良くして掃除できるようにしたのだと思います。取り壊す

時に改めて手術室の床や壁をしげしげ眺め、43年前の工事はどのようなだったのか、そして御影色や大理石に包まれたこの手術室はどんなに美しかったかを思い巡らしました。

私は24年前に当院に就職してから、ずっと古い手術室で何千例もの手術をしてきたため、いにしえの手術室とのお別れは少し心に残るものがありました。そんな私の心を知ってくれたのか、専務や施設管理課の課長を中心とした建築プロジェクトのスタッフが手術室前室の一部にタイルや大理石をそのまま残して、新旧を上手にデザインして



新手術室内



新手術室入口

くれました。それが何ともアンティークな空間となり、凛とした手術室に温かみを加えています。

新手術室はとても明るくコンパクトで清潔感溢れる場所です。古い手術室での最後の手術、そして新しい

手術室での最初の手術も私がやらせてもらったことも感慨深いものがあります。手術室と私は本当に深い交流があることを皆様にも少しだけ共感して頂けたら幸いです。

## 漢方外来はじまります!!

婦人科・乳腺科・肛門科・内分泌科 林 順子



そろそろ新緑の季節がやってきました。あちらこちらで新しい生命の息吹が感じられる今日この頃です。

さて、女性の皆さん、毎日いかがお過ごしですか。女性外来では、今まで肛門科・婦人科・乳腺科・内分泌科の4つ大きな柱として診療を行ってきましたが、多くの患者様を診させて頂いていると、排尿障害や皮膚病変、その他の科を受診したらよいのかわからない症状で悩んでおられる女性が想像以上に多いことがわかりました。そこで5月より、漢方外来を女性外来の5本目の柱とすることに致しました。漢方薬には色々な生薬が入っており、その1つ1つが人間の本来持っている力を引き出したり、免疫力を高めたりする作用を持っています。それらの生薬を少しずつ体に取り入れることにより、昔の元気だったあの頃の自分、若かりし頃の強さと美しさを取り戻して頂きたいと思います。自分に合った漢方薬で体質改善を図って

みようではありませんか。

漢方薬は、十人十色ということわざがあるように、同じような症状を訴えていても同じ漢方薬が効くとは限りません。事細かな問診と、少し変わった漢方独特の診察により、個々の患者様に合った漢方薬を処方していきます。

長期にわたる辛かった体の症状が、漢方薬による体質改善で消失し、その後漢方薬をやめても元に戻ることがなくなった方もいらっしゃいます。漢方薬の処方には問診が大変重要です。ぜひ当院に来て、今の辛い症状をたくさんたくさん話してください。そして自分に合った漢方薬を見つけて体質改善をしましょう。

5月の風は暖かく外はさわやかです。さあ、家を飛び出し当院にお越しください。スタッフ一同、お待ちしております。

### — 女性外来のご案内 —

診療日 : 火曜日 (午後)・木曜日 (午後)・土曜日 (午後)  
 診療時間 : 14:00～ (受付 13:30～16:30)  
 診療場所 : 女性外来専用フロア (新館2階)



【ご予約・お問合せ】 ☎ 042-491-2121

#### 診療案内

婦人科

乳腺科

肛門科

内分泌科

漢方外来 **NEW!!**

更年期障害

下肢静脈瘤

子宮がん・乳がん検診

# かへ新聞 発進!!

腎不全外来専任クラーク 坂内 繁子

皆さんは、腎照会主催の腎臓病セミナーをご存じですか？ “講師の出浦照國先生から腎臓のことを学び、食事療法に取り組むことで大切な腎臓を守っていきましょう” という主旨で年3回開催しています。患者さん、そのご家族、医師、看護師、栄養士など300名近くの方々が参加されています。私も皆勤賞で参加して6年になりますが、毎回多くの気づきがあり、繰り返し繰り返し学ぶことの大切さ、体全体に浸透していく学びを体験しています。

2010年の透析に入る方々の原疾患は、第1位 糖尿病性腎症、第2位 慢性糸球体腎炎、第3位 腎硬化症（高血圧による）です。糖尿病や高血圧の管理不足から腎臓の機能を破壊し、入らなくても良い方々がどんどん透析に入っていきこの現状を止めなければならぬと出浦先生は全国をまわり訴えておられます。腎臓病の方はもちろん、糖尿病や高血圧の生活習慣病の方々にもぜひ参加して頂きたいと思っています。

病気を理解し納得し受け入れることで健全な幸福感を育てることができると、また参加することはご自身の体に対する責任感であり、その場で勇気や希望を見出すことができると出浦先生はおっしゃいます。人生は宝探し。出浦先生と一緒に宝探しをしませんか？

壁新聞は私が腎照会で学んだことを少しでも皆様にお伝えできればと思い作りました。2ヶ月に1度更新予定で、4階の腎不全外来待合室に掲示しています。腎照会の日程、開催場所については腎不全外来スタッフにお尋ねください。尚、当院の腎疾患ゼミナールは、毎月1回木曜日にオリモトホール（4F）にて行っています。皆様ぜひお越しください。

**腎臓新聞**

腎照会主催 腎臓病セミナーが開催されました。  
講師は昭和大学藤が丘病院客員教授の  
出浦 照國 先生です。  
腎照会とは患者会で 毎回 300名 ちが患者さん、  
そのご家族、栄養士、医師のちがが熱心に学ばれて  
います。その内容をお知らせして参ります。

たんぱく質とは 3大栄養素のひとつ  
身体を作る・たんぱく質→エネルギー→水→酸化酸素  
炭水化物→エネルギー→水→酸化酸素  
脂 質→エネルギー→水→酸化酸素  
たんぱく質の代謝産物に毒素があり  
この毒素は腎臓からしか排泄できません

腎不全の人がたんぱく質をとるといけない理由  
1. 腎臓を傷めて腎不全の進行を速めます。  
2. 毒素がたまり、重大な合併症や発症の症状が出ます。  
3. 栄養状態が悪くなります。  
4. リン・カリウムがたまり、血液が酸性になります。

出浦照國先生をご紹介します。  
昭和大学藤が丘病院客員教授  
福井医科大学教授  
作陽大学客員教授  
徳島大学非常勤講師  
食事療法士(1)センター理事  
日本腎臓病学会理事  
1977年より腎臓病患者の食事療法について講演と年間  
数十回開催、臨床栄養学著書多数出版

腎照会で出会った患者さんのお弁当と簡単レシピです。  
たんぱく質のお弁当、おいしくできねー？  
たんぱく質を減らす、色はよく、カロリーを気にいりませんか？

医師の指示に従ってたんぱく質摂取量とエネルギー量を守り  
おいしく楽しく食事療法に取り組みましょう。  
セミナーでは、人生の質向上につながる  
ことができます。  
おこなった多くの事にこそが、健康の秘訣があります。

次回のセミナーは7月2日(土)です。  
当院セミナーは毎月1回(木)開催中。  
一緒に 勉強しませんか？

文責：坂内繁子

## 外来診療体制表 (第1、2土曜日の午後は休診)

午前受付 8:30～11:30 (診療開始 9:00)  
午後受付 13:30～16:30 (診療開始 14:00)

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	吾妻 司 齋藤 圭子	齋藤 圭子	吾妻 司 栗橋 健夫	齋藤 圭子	吾妻 司 杉藪 康憲	吾妻 司 (第2.4.5) 桂 秀樹 (第1.3)	
	午後	吾妻 司	吾妻 司	担当医	伊 麗娜	栗橋 健夫 杉藪 康憲	桂 秀樹 (第3) 担当医	
外科	午前	藤木 達雄 花岡 建夫	花岡 建夫	細井 温	担当医	担当医	藤木 達雄	
	午後	花岡 建夫	担当医	担当医	小山 英俊	藤木 達雄	担当医	
脳神経外科	午前		田中 雅樹※2			小林 啓一	菱井 誠人 (第1) 鈴木 一幹 (第3.4.5)	
	午後			専門医			鈴木 一幹 (第3.4.5)※3	
整形外科	午前			新藤 正輝(月1回)	小林 茂夫		新藤 or 黒住 (月1回)	
	午後			新藤 正輝(月1回)			新藤 or 黒住 (月1回)	
消化器科	午前	生形 or 中浦						
	午後				小山 英俊			
循環器科	午前	藤木 達雄				杉藪 康憲	藤木 達雄	
	午後					藤木 達雄 杉藪 康憲		
腎臓・肛門科	午前		高木 由利				高木 由利 (第4)	
	午後							
乳腺・肛門・内分泌科	午前				林 順子		林 順子	
	午後							
泌尿器科	午前							
	午後		佐々木 秀郎					
皮膚科	午前							
	午後	池谷 田鶴子						
専門外来	腎不全外来	午前		高木 由利※1		高木 由利※1		
		午後						
	女性外来	午前						
		午後		林 順子		林 順子		林 順子
	乳腺外来	午前	花岡 建夫					
		午後	花岡 建夫※1					
	睡眠時無呼吸外来	午前	齋藤 圭子	齋藤 圭子	栗橋 健夫	齋藤 圭子		桂 秀樹 (第1.3)
		午後					栗橋 健夫	桂 秀樹 (第3)
	カウンセリング外来	午前						
		午後		高木 正之※1				

(※1 完全予約制 / ※2 10:00から / ※3 15:00まで)

## 第133回 腎疾患ゼミナール

### 『自己管理をレベルアップさせよう ④』

腎臓内科：高木由利

栄養科からのワンポイントアドバイス

### 『でんぷん楽らくうどんを使って“冷やしうどん”を作ろう!!』

どなたでもご参加頂けます。皆様ぜひお越しください。

管理栄養士：重野 隆幸

日時：2012年5月17日(木)

午後1:00～

会場：オリモホール(当院4F)

参加費：無料

